

■考えるを変えてみたい■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 443 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

443 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：考えるを変えてみたい
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週のご報告。

MM さん、10/5(木)初めて自室で開催した複式簿記入門講座に、ご参加いただきありがとうございます。

10/6(金)の 10 時過ぎ、横浜の眼科医に定期検診に向かう途中、環八瀬田手前の交差点で僕の愛車スーパーカブが右折してきた乗用車と衝突し道路に放り出されました。

外傷はほとんどありませんでしたが、全身打撲で動けなくなり、関東中央病院に救急搬送となりました。

診断は右膝関節顆間隆起骨折ということでしたが、まずは安静にして打撲内出血の痛みとの戦いです。

これでは笑恵館での仕事漬け生活はままならず、ひとまず妹と母が暮らす日楽館で療養することに致しました。

.

昨日まで連休だったため、本日今後の治療法について相談しますが、できれば手術をして早期の回復を図りたいと思います。

とはいえ、右足をまっすぐ固定した状態なので、歩行も運転もままならず、当分の間各所への訪問は難しくなりそうです。

皆様には大変ご迷惑をおかけすることになりますが、どうかご容赦お願いいたします。

.....

2. まつむら塾より

まつむら塾は、当面の間、受講希望者の都合に合わせてスケジュールを作り、受講生を追加募集いたします。
(事前調整型募集)

毎週水曜日 20-22 時のオンライン講座がスタートしましたので、遠方からのご参加も大歓迎です。

開催確定情報：■笑恵館教室、◎オンライン

【A. ガイダンス講座】

A1. よろず相談(初回無料)

■毎週土曜日、第3木曜日_10-17時

A2. 自己実現・ガイダンス(無料)

A3. 国づくり・ガイダンス(無料)

A4. チャレンジ・ガイダンス(無料)

【B. 自己実現学】

B1. 起業編(全5回)

◎B11_11/01, B12_11/15, B13_11/22, B14_11/29, B15_12/06 いずれも 20-22 時(水)

B2. 交流編(全5回)

■B22_10/24, B23_11/21, B24_11/28, B25_12/12 いずれも 10-12 時(火)

B3. 地域編(全5回)

B4. 創業編(全5回)

【C. 国づくり学】

C1. 脱地主現象(国づくりの行き詰まり)

C2. 地主の復活(国づくりの手順)

C3. 地主の地(国づくりと土地)

C4. 地主の主(国づくりと所有権)

C5. 地主の起業(国づくりの事業化)

【D. チャレンジ演習】

D1. 倒産覚悟の経営のすすめ(破綻学)

D2. 夢高校・自分学の作り方

D3. 大人へのプロセス

D4. 世界学・言葉は世界でできている

D5. ビジネスの”超”基礎講座(全5回)

D6. ビジネスDIY講座・複式簿記入門

◎地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：考えるを変えてみたい

まつむら塾の再開は、「ガイダンスセミナー」から始まった。

これは、かつて「起業マインドサイト」の名称で開催した全20回のセミナーを始めるにあたり、その説明会を

兼ねて無料で開催したもの。

初回は無料で対応し、そこに価値を感じた人だけ次回から対価を頂くのが松村流のやり方だ。

なので、今回も迷わずガイダンスセミナーからスタートした。

だが、振り返ってみると、先回開催したのはアントレハウス駒沢という笑恵館以前の活動拠点だったので、すでに10年前のこと。

レジュメを見ながらの説明は、自分でもワクワクしたし、2回目はオンライン開催したので、録画を見ることもまた新鮮だった。

そこで今日は、語り手である以前に聞き手としてセミナーの内容を振り返り、今後の方向性をイメージしたい。

・

まず、セミナーのレジュメはこんな感じ。

1. 「起業」とは何か 日常・非日常・起業、ビジネス＝営利 or 非営利＝個人 or 団体＝公 or 私。
2. 「実現」とは何か 夢≠現実（夢と現実の違い・関係）、夢＝自分、現実＝世界。
3. 「成功」への道のり 「うまく行く方法」を考える前に、「うまく行ったらどうなるか？」を考えよ！。
4. 「信じる」を説明せよ 知っている≠説明できる、答えはすでに判っている（言葉は世界でできている）。
5. 「答え」とは何か 新しい答え(起業)、初めての答え(創業)、自分の答え(交流)、世界の答え(地域)。

僕の言う「起業」とは、自分の「答え」を探すチャレンジに着手すること。

そのために、「夢と現実」、「実現とまぐれ」、「成功と失敗」、「知ると説明」など、様々な言葉の話が続いてゆく。

・

言葉は、人類が世界を説明するために作りだした創造物だ。

およそすべての言葉は、この世界の何かを指し、何かを意味し、何かを表している。

だから、言葉が正確に理解されるには、それが世界のどの部分を指し示しているのかを、誰もが同様に理解していることが前提だ。

これを怠ると、一見簡単な説明がまるで伝わっていなかったり、自分の考えすらまとめることができなかつたりする。

いくら議論しても、意見も出ず、結論も出せない会議が繰り返されることになる点で、日本は特に深刻だ。

諸外国と違って日本社会には外国人が少なく、言葉の通じにくい人たちとのコミュニケーションに不慣れな上、言葉の意味や内容を確認せずとも、共有できているという前提がまかり通っている。

日本の組織の決定スピードが遅いと言われるのは、決済システムの複雑さ以前にコミュニケーション自体の不全が関与しているのかも知れない。

・

まつむら塾には「D4.世界学・言葉は世界でできている」という講座があるので、ガイダンスセミナーでは、これを活用することにした。

<https://nanoni.co.jp/juku/d4/>

以前「世界は言葉でできている」という人気番組があって、言葉が世界を見事に説明していることをよく示していた。

言葉は世界を説明する道具に過ぎず、世界そのものでは決して無い。

だが、言葉は世界の構造を見事に反映しているので、何を指しているのかを検証することにより、世界を描く技を会得できる。

・

だとすれば、あえて言葉の意味を再確認することは、言葉を「世界を説明する道具」から「新しい世界を描く武器」に変える取り組みになるかもしれない。

まつむら塾が挑みたいのは、様々な課題に対する解決策を提示するのではなく、解決後の具体的な世界を自在に

描くこと。

言い換えると、夢が実現した様子を思い描くこと。

それは言葉を使って物事を考える私たちにとって、「考えるを変える」作業となるのかもしれない。

<https://nanoni.co.jp/20231009-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 10/10 なのに（世田谷）作業日

会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火 (OL)

(水) 10/11 なのに（世田谷）作業日

(木) 10/12 なのに（世田谷）作業日

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2 木 (笑恵館)

(金) 10/13 なのに（世田谷）作業日

(土) 10/14 なのに（各所）作業日

(日) 10/15 なのに（各所）作業日

(月) 10/16 なのに（世田谷）作業日

交流○：未定 みんなの家交流イベント（大阪）

■今後の予定

10/17 会議×：13-15時 理知の杜理事会評議員会 (OL)

10/19 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3 木 (笑恵館)

10/19 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3 木 (笑恵館)

10/19 会議○：20-22時 AR・Q ミーティング_3 木 (OL)

10/21 交流◎：10-17時 よろず相談会_土 (笑恵館)

10/21 会議○：10-12時 八島花文化財団理事 MTG_3 土 (OL)

10/21 交流○：18-20時 住人食事会_3 土 (笑恵館)

10/22 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4 日 (飯能)

10/24 会議○：20-21時 LR 定例会議_4 火 (OL)

10/26 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)

10/26 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)

10/26 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

11/09 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2 木 (笑恵館)

11/14 会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火 (OL)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。
参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>